

広報

もっと身近に もっと知りたい

2013
2
February

とくべ



●特集 地域で見守る体制づくり・・・2
確定申告が始まります・・・4
現代を生きる 青柳百合子さん・・・6



地域で見守る体制づくり

地域社会の中で、誰もが安心して暮らすことができる・・・

東日本大震災では、津波からの避難で地域コミュニティが大きな役割を果たしたことが報告されています。近所との交流や助け合いが薄れ、少子高齢化、核家族化などを背景に、孤立死などが社会問題となり、その対策が急がれています。

町では、これらの問題の解決に向けて、ひとつの取組みを始めようとしています。



地域福祉支援台帳を作成その目的

本紙 12月号、1月号でもお知らせしましたが、災害時以外でも地域において支援を必要とする可能性のある要介護者の方への、平常時からの見守りの強化と、災害時における避難支援活動等の体制づくりを図るため、「当別町地域福祉支援台帳」を作成し、関係機関等との情報の共有を進めます。町に住むすべての人が助け合い、安心して暮らせるまちづくりを推進するため、地域福祉支援台帳は大切な個人情報となります。

**現在、台帳登録について
“本人の同意”を確認しています**

■ 要介護3以上の方、重度障がい者の方

戸別訪問等で、台帳に情報を登録するにあたり、本人からの承諾、同意を得ることとしています。

※2月末までに個別にご連絡します。

※戸別訪問の際に緊急連絡先や見守りに必要な情報を確認します。

■ ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯の方

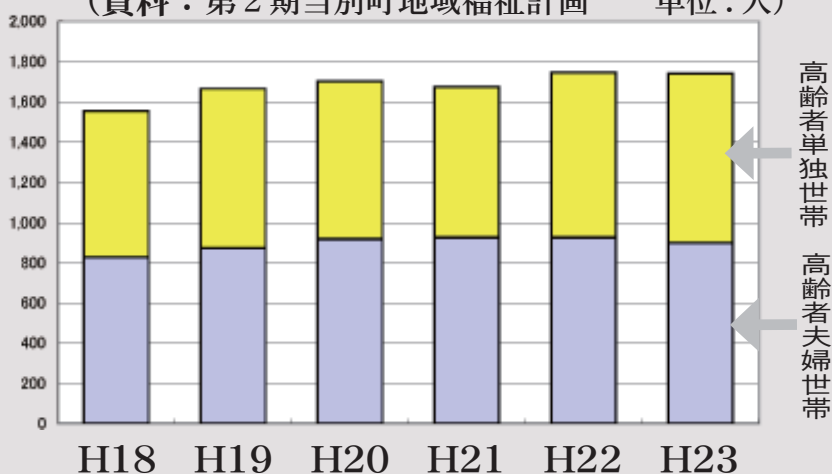
12月に簡易書留郵便で、この事業の詳しい説明と本人同意等の確認方法などについてお知らせしています。

「台帳への登録を希望しない方」は、郵送された申出書に必要事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒でご返送いただくか、福祉課窓口などへご提出ください。

※初回の申出書提出期限は2月25日(月)です。

当別町の高齢者世帯グラフ

(資料：第2期当別町地域福祉計画 単位：人)



高齢者世帯は今後も増加が予想されます。

【問合せ】福祉課福祉係 (ゆとろ内・☎23-3019)

地域福祉支援台帳の概要

その対象者は

- ①要介護認定者（要介護3以上の方）
- ②重度障がい者（身体障がい（1級又は2級）、知的障がい（A判定）又は精神障がい（1級又は2級）のある方）
- ③65歳以上のひとり暮らしの方
- ④共に65歳以上の夫婦のみ世帯の方
- ⑤その他、支援が必要と認められる方

台帳に登録する情報

本人の了解のもとに
氏名、生年月日、
住所、要援護理由、
緊急連絡先などを

整備する台帳イメージ

台帳の提供先は

民生委員児童委員
当別町社会福祉協議会
町内会（町内会長等）
当別消防署などへ
4月以降に提供

インタビュー 台帳の作成で何が変わる？

地域のコミュニティを深めることで



当別町民生児童委員協議会
会長 中谷清さん

阪神淡路大震災以降、大規模災害での弱者支援体制が注目され、平成19年の全国民生委員児童委員連合会では「災害時一人も見逃さない運動」が提唱されました。これを受けて本町でも災害の他、普段の見守り体制を強化しようと、民生児童委員が足で情報を集め「災害時要援護者支援台帳」の整備を始めたのですが、核家族化や社会の変化のためか、困難な作業でした。

昨年、札幌市で姉妹の孤立死がニュースとなり、今一度社会の関心が高まっています。今回の「地域福祉支援台帳」は対象者が3千人ほどにもなりますが、快く賛同してくださる人が増えています。町内会、区、班という単位は助け合う活動で非常に重要な単位です。そして当別町はこれを実践するにはちょうどよい規模です。ちょっとした変化を見逃さず「見守り、見守られる社会づくり」のために福祉関係者だけでなく、様々な団体、個人が横の連携も強めることでコミュニティも深まり、理想に近づくと感じますよ。

見守りの強化は安心感に

町社会福祉協議会では、見守り活動の重要性を認識し、各町内会の福祉委員の方の協力で、ひとり暮らし高齢者の情報を集め、パソコンの住宅地図上で500人を超える台帳を整備してきました。ひとり暮らし世帯は増加傾向にあります。自活して誰のお世話も受けないと言う元気な方もいますが、不測の事態には生命や財産を守るため親類縁者に緊急連絡するなど、プライバシーに配慮しつつも、ある程度の情報の把握は必要です。

孤立死を防ぐために、様々な見守り活動をネットワーク化して、異変を早期に発見する「とうべつ見守り安心センター」を昨年12月に設立しました。今回の台帳整備は隣近所の方々の接し方、助け合いについても考える、よい意識改革になるでしょう。ひとり暮らし高齢者情報の他、要介護、重度の障害の方などの情報も加わり、支援を必要とする方への手助けになると考えています。



当別町社会福祉協議会
事務局長 武井久幸さん

確定申告が始まります

▼問合せ 札幌北税務署 (☎ 011-707-5111)
 役場税務課税務係 (☎ 23-2332)

平成24年分所得税の確定申告を地区ごとに行います。申告される方は下記により受付日と会場をご確認の上、おこしく下さい。

2月	行政区		会場
	9時～11時30分	13時～16時	
18 月	緑町・東町		役場1階 大会議室
19 火	錦町・美里		
20 水	春日町		
21 木	北栄町		
22 金	元町・下川町		
25 月	みどり野・樺戸町		
26 火	西町		
27 水	末広・白樺町		
28 木	中小屋・東裏		

3月	行政区		会場
	9時～11時30分	13時～16時	
1 金	金沢・蕨岱町		役場1階 大会議室
4 月	幸町・旭町		
5 火	当別太・高岡	太美寿	西当別 コミュニティー センター
6 水	太美南	獅子内・ 太美スターライト	
7 木	スウェーデンヒルズ	太美東・太美西	
8 金	太美北	太美中央	
11 月	川下右岸・川下左岸・対雁		役場1階 大会議室
12 火	若葉・弥生		
13 水	栄町・万代町		
14 木	六軒町		
15 金	茂平沢・弁華別		

確定申告をする際は 以下についてご注意ください

■ 譲渡所得（土地・家屋・株式等）のある方は、上記の会場では受付できません。直接札幌北税務署で申告をしてください。

■ 当日税務職員は確定申告書の計算を行うのみですので、営業・不動産等の収支内訳書や、医療費控除等の書類を提出する場合は、事前に作成してからおこしく下さい。

■税務署からのお知らせ

札幌北税務署にて2月24日と3月3日（両日とも日曜日）は、申告書用紙の配布、申告相談及び申告書の収受を行います。詳細につきましては直接札幌北税務署へご連絡下さい。

税務署では例年、確定申告期間中において駐車場及び税務署周辺の道路が大変混雑し、お待ちいただく時間が長くなるばかりではなく、近隣住民に多大な迷惑をかけていますので、公共交通機関の利用をお願いします。

おうちで作成 ネットで申告 e-Tax

e-Taxはインターネットに接続しているパソコンがあれば、税務署に出かけることなく確定申告を自宅から行えます。

■ e-Tax を利用するとこんなメリットが！

- ①最高3,000円の税額控除（平成19年分～平成24年分の間でいずれか1回）を受けることができます。
- ②申告での添付書類の提出、又は提示を省略することができます。
- ③還付金を早く受け取ることができます。
- ④確定申告期間（1月15日～3月15日）は自宅から24時間利用可能です。

確定（還付）申告会場設営期間内は当別町役場確定申告会場でもe-Tax専用パソコンを設置しています（e-Taxのご利用には別途住基カードが必要です）。





○主なタイムスケジュール

9日(土)

- 13:00 開場 滑り台開放、馬そり、雪上車体験試乗、スノーキャンドル制作体験
- 15:30 観光協会ゲーム大会
- 17:00 ジャズダンス
- 18:00 開会式
- 18:20 医療大ヨサコイ
- 18:40 花火大会
- 19:00 ビンゴ大会

10日(日)

- 9:00 開場 滑り台開放、馬そり、雪上車、スノーモービル体験試乗、消防工作車展示(当別消防署)
- 10:00 ハッピー杯 玉入れ・かき氷早食い大会
- 11:00 子ども綱引き大会
- 11:40 子ども餅つき
- 12:30 お楽しみ抽選会
- 13:30 閉会式、餅まき

*その他、イベント内容については、2月4日(月)新聞折り込みチラシで。
*時間、内容等が変更になる場合があります。

9日、10日は「あそ雪の広場」へGO

日時 2月9日(土)13時~20時
10日(日)9時~14時

会場 阿蘇公園グランド

問合せ あそ雪の広場実行委員会

(観光協会内 23 - 3129) 平日のみ

毎年大好評の花火大会をはじめ、馬そり体験、雪上車体験試乗等、来場される皆様が楽しんでいただけるイベントをご用意しております。

■スノーキャンドルを作ろう! 9日(土)13時~18時
会場内にある雪山にたくさんの幻想的なキャンドルを灯しませんか?雪を丸めて積み重ねると、素敵なスノーキャンドルの完成です。
どなたでも参加できます!!

■冷えた体を温めるフードメニューもおすすめ!!
当別産の食材を使用したメニューを今回も多数ご用意して皆様をお迎えします。「たくさん遊んで、たくさん食べよう♪」

雛飾りに
不思議な魅力を
感じて

青柳 Aoyagi Yuriko 百合子さん



雛飾りでまちおこし

全 国各地に伝わる雛飾り。北海道ではあまり馴染みがありませんが、これを広めようとしている方がビトエに住む青柳百合子さんです。今も昔も、子どもたちへの変わらない愛情を表現した雛飾り。この気持ちをもちおこしに活用できないかと奮闘中です。

江戸時代の頃、雛人形はとても高価で、庶民には高嶺の花でした。しかし、生まれてきた子どもの幸せを願う気持ちはみんな一緒。そこで、お母さんやおばあちゃん、近所の人たちが端切れを持ち寄り作ったのが「雛飾り」です。20年ほど前にこのことを知り、自分でも作品作りに挑戦しましたが、型紙などもなく苦勞していました。昭和初期、義母は学校の裁縫で、小物細工作りを習い、厄払いの意味のある「身代わり猿」を作っているも身につけていたと言います。昔の生活では、針と裁

縫は今以上に重要な技能だったんでしょうね。ますます興味がわいて、伊豆、稲取町の「雛のつるし飾りまつり」を幾度も訪問し、その作り方や型紙を教えてもらいました。稲取あたりではこの伝統工芸が復活し、雛祭りの季節には町中に飾られています。雛飾りを巡る観光バスもあるくらい、全国からの訪問者がいるんです。

雛飾りには不思議な魅力があります。子どもの幸せを願い、古くても大切な着物や帯を切り分けて作るのです。また、母親や叔母さんの着物で作ったものは、形見のような思いが宿ります。お世話になった親戚や近所の方々に、これまで作った雛飾りを、お礼に渡したところ、大変喜ばれました。雛飾りを作っていることが縁でいろいろな方とも出会えました。当別町でも資料館やお店で飾ってもらうと地域の話づくり、まちおこしになるのではと思います。これを作りたいと言う方も多いので、教

室も始めました。

ビトエに移住してきたのは6年前。出身は上湧別町（現、湧別町）で、札幌市内で建材会社に勤務していました。主人ともども田舎の育ちですから、仕事のかたわら花や畑がやりたくて、20年間も永住の地を探していたんです。そこへ同僚から「花の町当別」を聞き、ビトエに来てその自然の素晴らしさに感激、すぐに家を建てる計画に移りました。農業者の認定も受け、現在は7反の畑で花や野菜を作っています。あこがれだった農作業や雛飾り作りなど、充実した毎日を送れるのは、この地域の素敵な環境と人にめぐり合えたからだと思います。

青柳さんはビトエでの暮らしをブログで紹介しています。

(<http://yuriko-garden.seesaa.net/> または ガーデン誕生日記で検索) 町民ポータルサイトの外部ブログからも見られます。(1月9日取材)

【カルチャーホール】

21世紀 鮎田塾

▼日時 2月13日(水) 18時～20時30分

▼内容 朝日新聞で「石狩川・風景への旅」を連載中のライター谷口雅春氏による講演と「とうべつ Brandeli」の紹介です。

▼定員 40名 ▼参加費 無料

▼申込み・問合せ 住んでみたい当別推進協議会
(企画部まちの未来推進室内・☎23-3073)

【多目的ホール】

ふたつの風展

▼日時 2月5日(火)～10日(日)

9時～16時30分

▼内容 西当別中学校・当別中学校の特別支援学級に通う生徒の作品展です。生徒一人ひとりの個性あふれる伸び伸びとした作品を是非ご覧ください。

▼入場料 無料

▼問合せ 当別中学校 (☎23-2158)

当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

〔2月のギャラリー〕

吊るし雛飾り

▼展示者 青柳百合子

▼内容 吊るし雛の展示です。

▼期間 2月1日(金)～28日(木)

▼問合せ 青柳 (☎26-2209)

吊るし雛をつくる会

▼日時 2月6日(水) 10時～12時

▼参加費 500円(材料費として)

▼定員 10名 ▼制作指導 青柳百合子

▼申込期限 2月5日(火)

▼申込み 電話、又はFAXにてFIKA (☎27-5388)までご連絡ください。

<利用について> FIKAでは、ミニギャラリーで町内在住の方による作品の展示会を行っています。展示会を開いてみたい方は、ぜひお問い合わせください。

<町民ポータルサイト>

<http://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎27-6600)

FIKA (☎27-5388)

商工課 (☎23-3129)

続

町長の日記

平成25年1月14日(月)

今日は「成人の日」なので、朝起きた時玄関に日の丸の旗を掲げたが、東京地方は18年ぶりの大雪で広い範囲で5cmほどの雪が降って、テレビは各社一斉に成人式の祝福ムードより一日中交通が大混乱しているニュースばかりだった。

当別町では近年、新成人が自ら仲間で実行委員会をつくって式典の準備をし、終わった後のジュースパーティーの費用も出し合って懇親会を催すので、一日早く昨日の日曜日に猛吹雪だったが体育館に新成人230名の内165名と御家族が参加して吹雪などものともせず、町内の各機関代表はもとより町会議員さんや町内会長さんなど沢山の来賓も来られ祝辞もあり私も激励の挨拶をした。

一時期荒れる成人式と云われた時があったが、当別町の成人は今年も落ち着いた青年ばかりで女性もほとんどが着物で、当別では一年に一度しか見られない美しい光景で式典はとても良かった。

この成人式の一週間くらい前に役場の職員の新年宴会の余興の時、私が成人の時に「新成人になって」と云う論文で一席だったと云うことで選挙管理委員長から賞状をいただいている時の写真を突然壁に写されたので私は驚いたが、「この人は誰でしょう？」と云うゲームで誰かが「泉亭町長だ!!」と56年も昔の私の顔を当てた。司会者がすかさず「町長、一言コメントを」と云うので、私は「論文では選挙はしがらみや金品に惑わされてはならない」と書いて賞状をいただいたけれど、凶らずも13年後に町議選挙に父の身代わりに立候補させられたので「未来をノックする」と云うキャッチフレーズで選挙戦に臨んだが、もし論文通りの選挙活動だったら当選していなかったと思うとジョークを飛ばしたら皆に笑われた。

それにしても成人式の時に私の挨拶を聞いてくれた成人の瞳は一様に輝いて、皆んな堂々としていて立派だと思った。

私が成人になった昭和32年は378名の成人がいたが、当別町では成人式は町民の大切な祝日と考えておられる人が多いので、私の知る限りでは町村としては立派に行われている方だと思う。僅か5cmの雪で大都市が大混乱するのは確かにニュースだろうが、2mもの雪の中で町民が大勢集まって新成人を祝福する様子を報道することもメディアやジャーナリストの使命ではなかろうか。

当別町長 泉亭俊彦

入札

入札参加資格審査申請書を受け付けます

平成 25・26 年度の工事・物品・設備管理委託などの入札参加資格審査申請を受け付けします。

▼添付書類 納税証明書（法人：法人税と消費税および地方消費税その 3 の 3、個人：申告所得税と消費税及び地方消費税その 3 の 2、町内業者は法人住民税若しくは町道民税）等必要書類を添付してください。また、審査結果通知送付用封筒に宛先を記入し、80 円切手を貼付してください。なお、申請は持参とし、郵送は認めません。

▼受付日時

2 月 1 日（金）～ 28 日（木）
※土・日、祝日は除く。9 時～11 時 30 分と 13 時～16 時。

▼受付場所 役場 1 階

▼申請用紙

①建設工事・設計業務等

北海道土木協会販売

②建設工事に伴う物品及び一般物品、設備管理委託等

財政課に設置しています（町ホームページよりダウンロード可）。

▼問合せ 財政課管財係

☎ 23 - 2331

ゴミ

ゴミ収集にご理解を

吹雪などの悪天候でゴミの収集が遅れる場合があります。遅くてもその日のうちに収集するようにしますが、収集できない場合は翌日以降に収集しますので、皆様のご理解をお願いいたします。

また、前日からのゴミ出しはやめましょう。

▼問合せ 環境生活課環境対策係

☎ 23 - 2503

募集

プレイハウス入所希望者を募集します

小学生の放課後対策として、子どもプレイハウス（学童保育）を開設しています。平成 25 年度の入所希望者は、下記申込期限内にお申し込みください。

▼対象者 共働きなどにより、月 15 日以上かつ 2 ヶ月以上継続して、放課後に保護者が不在となる家庭の児童（小学校 1～3 年生）

▼開設場所・定員

・当別子どもプレイハウス（元町）

定員 100 名

・西当別子どもプレイハウス（太美町）定員 60 名

▼開設日時

4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日（日、祝、お盆・年末年始を除く）

・学校登校日 放課後～18 時

・土曜及び長期休業期間 8 時 30 分～18 時

▼費用 ・保育料 月額 2,000 円

・父母会費 月額 2,000 円

・保険料 年額 800 円

▼申込方法

入所申込用紙は、ゆとろ及び各プレイハウスで配布します。雇用証明書等の必要書類と保険料 800 円を添えて提出ください。

なお、太美出張所では取り扱い致しませんので、ご注意ください。

▼申込期限 2 月 25 日（月）

▼申込み 子育て推進課子ども係

（ゆとろ内・☎ 23 - 3024）



臨時職員

平成 25 年度 町臨時職員登録のお知らせ

町では、臨時職員の登録受付を行います。

▼対象職員 ・一般事務

・保育士（補）・雑役婦（夫）

▼年齢要件 満 60 歳未満

▼採用期間 5 ヶ月以内。ただし、更に 5 ヶ月以内で更新する場合があります（最長 10 ヶ月）。

※登録いただいても、必ずしも任用があるとは限りませんのでご了承ください。

▼賃金及び諸手当 各職種、町の規定により支給します。

▼勤務時間

8 時 45 分～17 時 15 分（一般事務）

※保育士は、開設時間により勤務時間が異なります。

▼休日等 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

※職種により異なります。

※町の規定により年次有給休暇が与えられます。

▼社会保険 原則、条件を満たす方は健康保険、厚生年金、雇用保険に加入します。

▼登録方法 総務課に備え付けの登録カードに必要事項を記入して、写真（縦 5cm、横 4cm）を添付して提出してください。

※任用する時に住民票を提出していただきます。

※保育士の方は、保育士証の写しを添付してください。

※提出いただいた書類は返却いたしませんのでご了承ください。

▼登録受付期間

2 月 1 日（金）～ 28 日（木）

※土・日、祝日は除く。

▼提出先・問合せ

総務課人事係

☎ 23 - 2330・内線 257

募 集

町・町教育委員会では非常勤職員等を募集しています。勤務期間は4月1日～平成26年3月31日です。

	特別支援学級介助員	特別支援教育支援員	適応指導教室指導員	水道業務嘱託員
勤務内容	特別支援学級に在籍する児童の介助	普通学級に在籍する発達障がいの生徒への学習支援等	適応指導教室に入級する児童生徒の指導及び学習支援等	水道料金等の徴収業務、窓口業務他
勤務先	町内の小学校	町内の中学校	当別町適応指導教室	役場上下水道課
募集人員	1名	2名	1名	2名
資格	介護福祉士又はホームヘルパー養成研修2級以上の有資格者、満55歳未満の方	教員免許の有資格者、または経験者	教員免許の有資格者、または経験者	—
勤務時間	原則月曜～金曜の8時～15時の内、週29時間以内	原則月曜～金曜の8時～15時の内、週29時間以内	原則月曜～金曜の9時～16時の内、週29時間以内	原則月曜～金曜の8時45分～17時15分の内、週29時間以内
報酬	月額140,100円(予定)	月額149,800円(予定)	月額149,800円(予定)	月額172,200円(予定)
応募書類	履歴書・資格証明書の写し・本人の住民票・運転免許証の写し	履歴書・資格証明書の写し・本人の住民票・運転免許証の写し	履歴書・資格証明書の写し・本人の住民票・運転免許証の写し	履歴書・本人の住民票・運転免許証の写し
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険に加入	健康保険、厚生年金、雇用保険に加入	健康保険、厚生年金、雇用保険に加入	健康保険、厚生年金、雇用保険に加入
募集期限	2月22日(金)	2月22日(金)	2月22日(金)	2月22日(金)
その他	2月28日(木)面接予定	2月28日(木)面接予定	2月28日(木)面接予定	—
申込み	町教委管理課学校教育係(☎23-2689)	町教委管理課学校教育係(☎23-2689)	町教委管理課学校教育係(☎23-2689)	上下水道課業務係(☎22-2411)

	非常勤保健師	保健事業従事者	プレイハウス非常勤指導員
勤務内容	乳幼児健診、予防接種、健康教育、相談など	特定健康診査、保健指導業務等	プレイハウス運営事務及び児童への指導
勤務先	ゆとろ他	役場住民課国保・後期高齢者医療係	当別・西当別子どもプレイハウス
募集人員	若干名	2名	若干名
資格	保健師または助産師、看護師資格を有する方	保健師又は看護師資格を有し、普通自動車運転免許証を有する方	保育士等の資格を有する方や学童保育経験者を優遇
勤務時間	1週29時間(週4日程度)	1週29時間(週4日程度)	1ヵ月に数回
報酬	月額172,200円	月額172,200円	半日勤務4,700円
応募書類	履歴書・本人の住民票・保健師または助産師、看護師免許証の写し	履歴書・本人の住民票・保健師等免許証の写し	履歴書・本人の住民票・資格証明書
募集期限	2月15日(金)	2月28日(木)	2月15日(金)
申込み	福祉課保健サービス係(ゆとろ内・☎23-2346)	住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-4044)	福祉課保健サービス係(ゆとろ内・☎23-2346)
			子育て推進課子ども係(ゆとろ内・☎23-3024)

雪 堆 積 場

雪堆積場が変更になりました

開設しておりました下川雪堆積場が閉鎖となり、新たに「上当別雪堆積場」が開設となりました。

▼場所 道道岩見沢石狩線から道道望来当別線を約3km進んだ地点

▼利用期間 3月15日(金)

▼利用時間 8時～17時

▼注意事項

- ・入口は看板で表示されています。
- ・搬入時には、近隣住民等の迷惑とならないよう時間を守り、徐行運転を行ってください。
- ・雪には絶対ゴミ、薬品(塩カル等)を混入しないでください。

▼問合せ 建設課維持管理係
(☎ 23 - 3197)

つ ど い

第44回当別町女性のつどい

当別町女性団体連絡協議会主催による「当別町女性のつどい」を開催致します。講演会や女性同士での交流を目的とした楽しい集いですので、ぜひお仲間と一緒にご参加下さい。

▼日時 2月27日(水)

13時30分～15時30分

▼場所

白樺コミュニティーセンター

▼内容 講演：「当別での思い出、そして外から見た当別とは」

講師：道立生涯学習推進センター 澤田慎也氏

※講演終了後、「レクリエーション」と「当別音頭」を楽しみます。

▼問合せ 町教委社会教育課社会教育係(総合体育館内・☎ 22-3834/FAX22-3832/E-mail: kyoshakail@town.tobetsu.hokkaido.jp)

予 防 接 種

忘れていませんか？予防接種

予防接種は受けていますか？受けていない方は早めに接種しましょう。

■ DT(ジフテリア・破傷風)

対象者	回数
11歳、12歳の方	1回

※乳幼児期に受けた「DPT(3種混合)」の追加免疫を得るために受ける必要があります。

■ 麻しん風しん

対象者	回数
◎2期 小学校就学前年の方 (H18.4.2～H19.4.1生まれの方)	1回
◎3期 中学1年生に相当する方 (H11.4.2～H12.4.1生まれの方)	1回
◎4期 高校3年生に相当する方 (H6.4.2～H7.4.1生まれの方)	1回

※2期・3期・4期の方は、平成25年3月31日(日)までが接種期間となっています。

■ 子宮頸がん予防接種

対象者	回数
◎中学校1年生～高校1年生の女子(H8.4.2～H12.4.1生まれの方) ◎H7.4.2～H8.4.1生まれの女子で平成23年度中に1回目又は2回目の接種を受けられた方	1回

※任意接種ですが、町内医療機関での接種は無料となります。

▼持参する物

・母子健康手帳・予診票(麻しん風しん2期・3期・4期の方のみ)

※DT、子宮頸がん予防接種の予診票は、町内委託医療機関(P20の健康ひろば参照)に設置しております。

▼接種場所

町内委託医療機関をご確認の上、事前に予約してください。

▼問合せ 福祉課保健サービス係
(ゆとろ内・☎ 23 - 2346)

測 定 結 果

ダイオキシン類調査測定結果

当別町と江別市が公害防止協定に基づき実施した平成24年度ダイオキシン類の測定結果をお知らせします。

▼調査地点

- ・大気・土壌調査
太美地区 太美污水处理センター
川下地区 八幡第一排水機場
 - ・水質調査 八幡最終処分場
- ※当別町と江別市が同地点でそれぞれ測定。

▼調査月

平成24年7月(当別町)

平成24年8月(江別市)

▼測定結果

下表のとおり、全ての項目が基準を下回りました。

調査地区	実施区分	測定結果
大気 (pg-TEQ/m ³)		基準 0.6
川下地区	当別町	0.0068
	江別市	0.0038
太美地区	当別町	0.0055
	江別市	0.0060
土壌 (pg-TEQ/g)		基準 1,000
川下地区	当別町	1.40
	江別市	1.70
太美地区	当別町	1.80
	江別市	2.50
水質 (pg-TEQ/l)		基準 10
八幡最終処分場	当別町	0.0014
	江別市	0.00093

▼問合せ 環境生活課環境対策係
(☎ 23 - 2503)



表彰式

平成24年度当別町教育委員会表彰式を開催します

町教委では毎年、教育文化の発展に寄与した方、芸術文化・スポーツの分野で優秀な成績を収められた方、長年の功績が認められた方、並びに地域や学校などで活躍された青少年を表彰しています。

今年度の表彰式は下記の日程で挙行します。

▼日時 2月23日(土) 10時～

▼場所 ゆとろ

▼問合せ 町教委管理課総務係
(☎ 23 - 2689)

労働

4月1日から施行します 高年齢者雇用安定法

急速な高齢化に対応し、高年齢者が年金受給開始年齢までは意欲と能力に応じて働き続けられる環境の整備を目的として、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」(高年齢者雇用安定法)の一部が改正され、平成25年4月1日から施行されます。今回の改正は、定年に達した方を引き続き雇用する「継続雇用制度」の対象者を労使協定で限定できる仕組みの廃止などを内容としています。

▼改正内容

- ①継続雇用制度の対象者を限定できる仕組みの廃止(経過措置あり)
- ②継続雇用制度の対象者を雇用する企業の範囲の拡大
- ③義務違反の企業に対する公表規定の導入
- ④高年齢者雇用確保措置の実施および運用に関する指針の策定

▼問合せ 厚生労働省北海道労働局職業安定部職業対策課 (☎ 011 - 709 - 2311)

納税

町税の納付は簡単便利な 口座振替がおすすめ

皆さんが当別町へ納めている税金。まだ間に合うと思っているうちに納期限が過ぎてしまった経験はありませんか? 口座振替を利用すれば、前もって口座に入金しておくだけで、納期限の日に自動的に納付されます。お手続きは簡単です。取扱金融機関に直接申し込むだけです。

▼手続きに必要な物

- ・口座振替依頼書 ・納税通知書
- ・通帳 ・通帳の届出印

▼口座振替依頼書設置場所

- ・役場納税課
- ・太美出張所
- ・町内各金融機関の窓口

▼口座振替取扱金融機関

- ・北海道銀行本店、各支店
- ・北洋銀行本店、各支店
- ・札幌信用金庫本店、各支店
- ・北石狩農業協同組合本所、各支所
- ・ゆうちょ銀行(全国)

▼問合せ 納税課納税係

(☎ 23 - 2341)

町税に関する夜間納税相談

夜間でなければ納税の相談をすることができない方のために、夜間納税相談窓口を開設しています。

■今月の夜間納税相談窓口

2月14日(木)・28日(木)
(19時30分まで)



分譲地

「ゆとりっち稲穂」分譲地 購入者を公募します

町が保有する宅地分譲地「ゆとりっち稲穂」購入者を公募します。

▼販売区画数 18区画

▼所在 末広・下川町
(当別中学校グラウンド東隣)

▼区画面積

287.97 m²～422.81 m²

▼1区画の価格

262.4万円～1,475.4万円

▼募集期間

2月1日(金)～15日(金)
※応募重複した区画は、抽選になります。

▼抽選日 2月20日(水)

▼申込み・詳細

美しいまちづくり課都市づくり係
(☎ 23 - 3198)

法務局

法務局休日無料なんでも相談所 を開設します

日常の悩みごと、困りごとの相談に応じます。

▼日時 2月23日(土)

10時～16時

▼場所 札幌法務局(札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎)
※当日、駐車場は使用できません。

▼相談内容

土地・家屋に関する登記、会社に関する登記、土地の測量等

▼相談料 無料

▼相談対応者

札幌法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員

▼問合せ 札幌法務局民事行政調査官室 (☎ 011 - 709 - 2311・内線2153)

ご来場ください！ 『当別町少年の意見発表会』

これからの当別町を担う青少年たちが、自分の夢や希望、社会に対する提案などについて発表します。子どもたちの考え方、感じ方、意見等にふれてみませんか？

ご来場お待ちしております。

▼日時 2月16日(土)

9時30分～正午

▼場所

白樺コミュニティーセンター

▼内容 友人との関わり、家庭、学校生活などについて小・中・高校生約15名が、社会や世界に向けての意見、未来への希望を発表します。

▼入場料 無料(一般の方は申込不要。直接会場へお越しください。)

▼問合せ

町教委社会教育課社会教育係
(総合体育館内・☎22-3834)

少子化フォーラムinとうべつ ～君の居場所はここにある～

生まれた子どもへ「君の居場所はここにあるよ」というメッセージを込め、木の手づくり椅子を贈る「君の椅子プロジェクト」を参考に、子どもの誕生、成長を見守る地域社会についての講演です。

▼日時 2月16日(土) 13時

▼場所 ゆとろ

▼内容 ・講演 君の椅子プロジェクト代表 磯田憲一氏
・パネルディスカッション

▼参加費 無料

▼申込み 氏名、住所、電話番号、託児の有無を記入の上、電話、メール、FAXでお申込み下さい。

▼申込期限 2月8日(金)

▼申込み まちの未来推進室
(☎23-3073/FAX23-3206/
E-mail:mirai@town.tobetsu.hokkaido.jp)

『メンズクック』 参加者募集

料理経験のない男性もこれを機会に挑戦してみませんか？

初めての方でも手軽に作れる家庭料理を紹介します。

▼日時 2月17日(日)

10時30分～13時30分

▼場所 ゆとろ

▼対象者 町内在住の男性で料理に興味のある方

▼定員 15名程度

▼メニュー 豆腐ハンバーグ、ミネストローネスープ他

▼参加費 300円

▼持参する物 エプロン・三角巾・ふきん2枚

▼申込期限 2月12日(火)

▼主催 当別町食生活改善協議会

▼申込み

荒戸(☎/FAX23-2670)

※住所・氏名をお知らせください。

◎予備自衛官補募集◎

平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集

採用区分	一般公募	技能公募 (衛生・語学・整備・建設等)
応募資格	18歳以上34歳未満の者	18歳以上、53～55歳未満の者(保有する技能に応じる)
処遇	日額7,900円(教育訓練召集手当として)	
教育訓練	3年以内に50日	2年以内に10日
受付期限	4月3日(水) ※締切必着	
試験日	4月12日(金)～15日(月) いずれか指定された1日	
予備自衛官補とは…普段は社会人や学生であってもいざという時は自衛官として社会に貢献できる制度です。		
▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955 役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209		

防犯協会ニュース

●盗難の被害が多発しています！

①住宅から短時間の外出でも、必ず玄関ドアや窓などに鍵をかけましょう。②自動車から離れるときは、必ずエンジンキーを抜き、ドアロックをし、車内に物を置かないようにしましょう。

平成24年12月末刑法犯発生状況

侵入窃盗	自動車盗	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	不審者
13件	1件	12件	5件	28件	8件

●当別町防犯協会・☎23-2711

平成24年火災概要

平成24年中の火災件数は、昨年と同数の12件でした。建物火災は7件(うち住宅火災は2件)ありましたが、幸い死傷者の発生はありませんでした。損害額は208万円で、前年比6,277万円の減少です。

原因は「ボイラー」「ストーブ」等の燃焼機器、「たばこ」や「放火(疑いを含む)」による火災の他、除雪機の火災が3件発生しています。除雪機の使用後は、本体の温度が下がってからカバーをかけるなどの対応をお願いします。

火災は少しの不注意、油断から発生し、皆さんの大事な生命、財産を一瞬にして奪ってしまいます。家庭、職場など日頃から防火意識を高め火災の無い当別町を目指しましょう。

▼問合せ

当別消防署
予防課予防係
(☎23-2537)



当別町食生活改善協議会 『糖尿病予防のための講習会』

糖尿病予防のポイントや、ヘルシーでもおいしい調理のコツを楽しく勉強します。

▼日時 3月11日(月)

9時30分～14時30分

▼場所 ゆとろ

▼内容 冬野菜のおいしい食べ方の紹介と、低カロリーでもおいしい調理実習

▼定員 30名

▼参加費 200円

▼持参する物 エプロン、三角巾、筆記用具、上靴、動きやすい服装

▼申込期限 2月28日(木)

▼申込み・問合せ

荒戸 (☎/FAX23-2670)

稲村 (☎/FAX22-3357)

当別町景観セミナー を開催します

当別町の冬のフットパスを体験し、景観を楽しむ景観セミナーを開催します。参加料は無料です。ぜひご参加ください。

■第1回

・日時 2月7日(木) 18時

・場所 ふれあい倉庫

・内容 冬のフットパスの講演と参加者によるルートの検討。

■第2回

・日程 2月24日(日)

・内容 第1回で決めたルートを実際に歩きます。詳細はHP等でお知らせします。

▼申込み 美しいまちづくり課

美しいまちづくり係

(☎23-3042)

認知症ケアビデオ上映会

日本で初めての認知症を専門とする「きのこエスポアール病院」。まだ「認知症ケア」という言葉が無かった時代から、ケアの方法を求めて、挑戦と失敗、反省と改革を重ねた30年間の記録です。

▼日時 2月13日(水)

13時30分～15時30分

▼上映内容

『手探りで切り開いた認知症ケア』

▼場所 ゆとろ

▼入場料 無料

▼主催

当別町介護者と共に歩む会

▼問合せ 同会事務局

(社会福祉協議会内・☎22-2301)

年金 読んで得する年金・国保のお話 国保

【気になる年金記録、再確認キャンペーン】

自身の年金記録にもれや誤りがあるのではとご心配の方は、年金事務所等にご相談を。詳しくは日本年金機構HP(<http://www.nenkin.go.jp>)でご覧になれます。

▼問合せ ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル (☎0570-058-555)

【国民年金保険料は、口座振替がお得です】

口座振替には、当月分保険料を当月末に納付することにより月々50円割引される「早割制度」や現金納付よりも割引額が多い「6ヵ月前納」・「1年前納」があり大変お得です。口座振替による前納をご希望の方は、2月末までに年金手帳、通帳、金融機関届出印をご持参のうえ、金融機関または年金事務所、役場戸籍年金係へお申し出ください。

■年金出張相談所の開設

・日時 2月20日(水) 10時～15時

・場所 商工会館(錦町)・主催 札幌北年金事務所

※年金相談は予約制です(相談予約専用ダイヤル☎011-717-4133)。また、代理人が相談に行く場合は、委任状・身分証明書が必要です。

▼国民年金についての問合せ

住民課戸籍年金係 (☎23-2463)

【ジェネリック医薬品について】

当別町国民健康保険では毎月約1,300万円分の「お薬」が使用されていますが、仮に可能な限りジェネリック医薬品に切り替えたとした場合、約220万円(うち患者負担は約50万円)軽減される試算となっております。年換算すると全体で2,640万円(うち患者負担は600万円)の軽減となります。

お薬代を含めた医療費は年々増加傾向にあり、このまま増加が続いた場合は、被保険者の皆様に負担していただく国民健康保険税も見直さなければならないことも想定されます。ぜひジェネリック医薬品への切り替えについてご検討くださいますようお願いいたします。

【「ジェネリック医薬品」とは?】

新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造された薬で、厚生労働省により新薬と効き目や安全性が同等と認められ、低価格で販売されています。

なお、ジェネリック医薬品への切り替えにあたっては、必ず医師・薬剤師と十分にご相談いただき、ご本人が納得されたうえで行っていただきますようお願いいたします。

▼国保・後期高齢者医療についての問合せ

住民課国保・後期高齢者医療係 (☎23-2467)

農地の賃借料情報をお知らせします

平成 24 年に締結（公告）された賃貸借における賃借料は、下記のとおりです。賃借料を決定する際の目安としてください。

▼問合せ 農業委員会事務局（第二庁舎内・☎ 23 - 3279）

田（水稻）の部 (10a 当り、単位：円 / 年)				締結（公告）された地区名	畑（普通畑）の部 (10a 当り、単位：円 / 年)			
平均額	最高額	最低額	データ数		平均額	最高額	最低額	データ数
16,300	20,000	10,000	140	青山・弁華別・茂平沢・六軒町・中小屋・金沢・樺戸町・若葉・上当別・下川町・本町市街地	7,400	9,000	5,000	13
17,400	18,500	15,000	36	東裏・対雁・蕨岱町	6,300	7,500	5,000	2
18,300	20,000	10,000	98	川下・当別太・獅子内の一部・ビトエ・太美市街地	7,500	9,000	7,000	14
19,500	19,500	19,500	1	高岡・獅子内の一部	7,800	8,000	7,500	3
—	—	—	0	当別ダム以北	—	—	—	0
17,200			275	当別町平均	7,400			32

■ データ数は、筆数の合計です。金額は、算出結果を四捨五入し 100 円単位としています。

■ 平均額は、各区分の平均値をデータ数により加重平均した値です。

広 告

広 告

広 告

2月 ふれ・スポ・とうべつ

しょうがい者

フライングディスク講習会

スポーツの楽しさを「フライングディスク」で体験しませんか。ハンディがあっても大丈夫！お気軽にご参加ください。

▼日時 3月24日(日)

13時～17時

▼場所

西当別コミュニティーセンター

▼対象 しょうがいのある方、指導員を考えている方。動きやすい服装でご参加ください。

▼定員 30名

▼参加費 300円(保険料含む)

▼指導等 北海道障害者フライングディスク連盟指導員

▼問合せ 当別総合型地域スポーツクラブ事務局(総合体育館内)
☎22-3833/FAX22-3832

2月 ぽかぽかキッズ

時間は全て10時～11時30分

▼いちご(火曜日・2歳児コース)

当別高校 5日

ゆとろ 12日・19日・26日

▼バナナ(水曜日・3歳児コース)

ゆとろ 6日・13日・20日・27日

▼ぶどう(木曜日・2、3歳児コース)

ふとみ保育所 7日・14日・21日・28日

▼ミニトマトクラブ(0～1歳5ヵ月)

ゆとろ 4・18日

ふとみ保育所 25日

▼サロン(0歳～就学前対象)

・わんぱくサロン 西保育所(7日・21日)、ゆとろ(14日・28日)

・すみれサロン 毎週金曜日

ふとみ保育所

※自由開放日は、キッズ・カレンダーで確認してください。

▼問合せ 子育て支援係

(ゆとろ内・☎25-2658)

交通安全情報

スリップ事故防止基本5原則

- ①車間距離を十分にとる
- ②スピードダウン
- ③早めのブレーキ
- ④急発進、急加速はしない
- ⑤急ハンドル、急ブレーキはしない
(平成24年12月末の交通事故累計)

	H24年	H23年	増減数
発生件数	77	55	22
死者数	3	0	3
傷者数	98	73	25

■人の動き 1月1日現在 ■ ()は前月との比較

人口	17,986 人	(43人減)
世帯	7,678 世帯	(6世帯減)
男	8,734 人	(20人減)
女	9,252 人	(23人減)

広 告

広 告

相 談

種 類	内 容	日時 / 場所	申込み
法律相談	町の顧問弁護士が相談に応じます。	2月7日(木)・3月7日(木) 13:30～ ゆとろ	福祉課福祉係 (ゆとろ・☎ 23 - 3019)
消費生活相談	契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～15:00 役場	環境生活課町民生活係 (役場1階・☎ 23 - 3209)
介護相談	介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～17:15 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎ 25 - 5152)
もの忘れ相談	もの忘れについて相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～17:15 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎ 25 - 5152)
心配ごと相談	心配ごとや悩みごとについて相談に応じます。	2月28日(木) 13:00～16:00 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎ 22 - 2301)
心の健康相談	専門医が心の悩みについて相談に応じます。	2月21日(木) 13:30～16:00 江別保健所	江別保健所 (☎ 011 - 383 - 2111)

つどい

種 類	内 容	日時 / 場所	申込み・詳細
断酒会	お酒で悩んでいる方・ご家族の相談に応じます。	2月4日(月)・18日(月) 18:00～21:00 ゆとろ	昼間・江別保健所 (☎ 011 - 383 - 2111) 夜間・工藤 (☎ 22 - 2510)

広 告

広 告

広 告

広 告

寄付・寄贈

☆町教育委員会へ ▼当別ライブラリー
ファンより布絵本・布製お弁当箱2組
☆当別町社会福祉協議会へ ▼青
山房子さんより10万円▼山脇正人さんよ
り10万円▼丹野稔さんより5万円▼重
原博さんより5万円▼北本トシさんより5
万円▼新居笑子さんより5万円▼才田啓
一さんより3万円▼当別竹愛好会より
3万円▼深田ユキエさんより手作りのお
手玉100個▼匿名の方より1,479円
☆社協「愛の小箱」へ
▼パーみつはしより4,303円
《ふるさと納税》▼前川二郎さんより
150万円▼岩橋尚子さんより2万円▼平
石勝之さんより1万円▼富坂伸一さんよ
り1万円▼井口太郎さんより1万円▼羽
野喜晴さんより1万円▼須藤一郎さんよ
り1万円▼匿名の方37名より39万円
《まちづくり基金》▼下段寿之さん
より50万円▼匿名の方より1万円

まちの図書室 ～ おすすめ本紹介 ～



「グラツィオーン」 山口 なお美 著

県大会突破すら考えられなかつた弱小吹奏楽部が謎の美人教師の指導で生まれ変わり、吹奏楽の甲子園・普門館への出場権を目指す。
▼問合せ 西当別コミュニティーセンター図書室 (☎ 26 - 3300)

「生きるぼくら」 原田 マハ 著

ひきこもりの麻生人生。ひとりぐらしの人生の祖母、中村真朝。対人恐怖症の中村つぼみ。田んぼから3人は前をむいて歩み始めた。
▼問合せ ふくろう図書館 (学習交流センター内・☎ 23 - 0573)

「だいすきだよぼくのともだち」 マラキー・ドイル 著

エレンの犬、チャーリーを公園に散歩に連れて行ったぼく。リードを外すと走り出してしまった。池に飛び込んだり、うさぎを追いかけたり、早くてつかまらなくて…。

▼問合せ 西当別コミュニティーセンター図書室 (☎ 26 - 3300)

「カナダ道のむこうへ」 くぼ ひでき 著

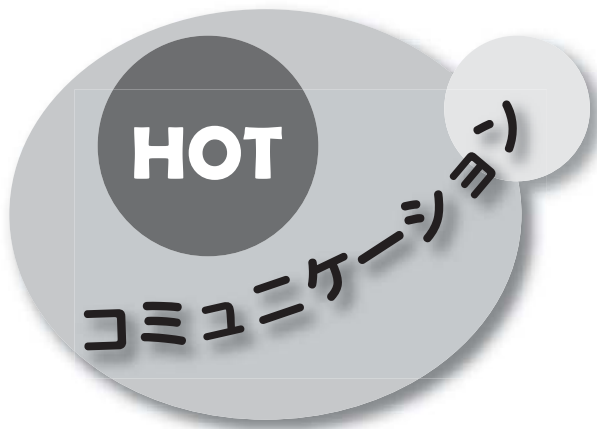
教員採用試験を受け続けるお母さん、資格マニアのお父さん。夢を追いかけて頑張っている人たちに囲まれる小学6年生のカナは、最近わけもなくあせって…。

▼問合せ ふくろう図書館 (学習交流センター内・☎ 23 - 0573)

広 告

広 告

広 告



地球温暖化の防止に



高岡で農業を営む石田秀人さんが「ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール」で奨励賞を受賞しました。

石田さんは昨年、北海道指導林家の認定を受けています。農作業のかたわらトドマツ林の手入れにも力を入れ、Co2 抑制の観点から「環境にやさしい森づくりは重要」と話していました。

(12月18日)

当別小学校が 140 歳



町内で最も歴史のある当別小学校の開校 140 周年を祝う会が小学校体育館で開かれました。

当別を開拓した先人は、教育にも力を入れ明治 5 年 (1872 年) には私塾を始め、以来、卒業生は 16,000 名以上。この長い歴史を振り返るために、学校の歴史クイズ、卒業生の思い出インタビュー、そして 3 世代にわたって当小を卒業した親子がステージに登場するなど、様々な工夫のつまった会でした。全生徒と卒業生が元気に校歌も歌い、楽しい記念イベントとなりました。

(12月19日)

歯医者さんってすごい



町教育委員会と北海道医療大学の連携により「小学生 1 日歯医者さん」が開催されました。

金沢にある同大学歯科内科クリニックを会場に、町内の小学生 21 名が参加。白衣に着替え、歯科医師や研修医の指導で診療台に座ってお互いの口の中を調べる診断体験、練習用の歯を使って虫歯を削る体験を行いました。講座終了後に「子ども歯科医師認定証」が手渡されると、「友達の歯を見合ったことが楽しかった」「歯医者さんの仕事がすごくわかった」などの感想を話していました。

(1月9日)

広告

広告

広告

広告

Jリーガー目指して



FC当別U-12主催の室内サッカー「スーパーFリーグ」に近隣から18チームが参加、熱戦が繰りひろげられました。

午前中に小学校2・3年生、午後から4・5年生のチームが試合に望み、北海道ルール3ピリオド(休憩を挟み計25分)でゴールを狙いました。低学年向けの大会ですが、道内でも強豪チームが参加するなど、将来の有望選手を育てる大会でもあり、父母の応援にも力が入りました。FC当別は出場した2チームが対戦リーグ中、それぞれ3位と2位でした。

(1月14日)

素早い手さばき



当別町子ども会育成連合会の「新春子どもカルタ大会」に地域から43チームが参加、総合体育館で熱戦を繰りひろげました。

今年は各チームの保護者等、観戦者も多く、最近当別に移住してきたご夫婦も「下の句かるたで、こんなに大きな大会は素晴らしい！」と興奮気味に応援。子ども会の親睦行事ですが、一首一句の攻防に応援と拍手が高まっています。近年、太美地域のチームが常勝でしたが、小学生の部では緑町Aチームが全7時間にもわたる闘いを制し初優勝しました。

(1月20日)



広告

広告

広告

広告

今月・来月上旬の予定

日時	行事	場所	詳細・問合せ
2 / 5 (火) 7:55 ~ 8:10	バス送迎検診	西コミ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
7 (木) 13:00 ~ 14:00	4・10ヵ月児健診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
7 (木) 13:45 ~ 14:00	BCG 予防接種	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
14 (木) 13:00 ~ 15:00	歯科健診・フッ素塗布	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
15 (金) 13:00 ~ 14:00	1歳8ヵ月・3歳児健診	西コミ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
3 / 7 (木) 13:00 ~ 14:00	4・10ヵ月児健診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
7 (木) 13:45 ~ 14:00	BCG 予防接種	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
8 (金) 7:55 ~ 8:10	バス送迎検診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
15 (金) 13:00 ~ 14:00	1歳8ヵ月・3歳児健診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)

検(健)診 いずれも、事前の申込みが必要です。

種類	内容	詳細・申込み
各種がん検診 (集団・個別)	胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診を実施しています	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
肝炎ウイルス検診	B・C型肝炎ウイルス検診	
特定健診	当別町国民健康保険加入者で、40～74歳の方	住民課 (☎ 23 - 4044)
後期高齢者健診	後期高齢者医療加入者の方	

予防接種 下記医療機関へ予約の上、随時接種できます。

種類	内容	詳細・問合せ
定期 DPT・DT・MR 4種混合・ポリオ	母子健康手帳を持参し、接種してください。 ◎任意予防接種は希望者のみの接種になります。 ◎DPTは三種混合、DTは二種混合、MRは麻しん・風しん	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
任意 ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん		

実施医療機関 当別町国保加入者で、40～74歳の方の特定健診については、下記医療機関と江別市立病院、北海道医療大学病院 (あいの里)、北海道対がん協会札幌がん検診センターで受診できます。各種がん検診については、お問合せ下さい。

医療機関名 (五十音順)	電話番号	検(健)診			予防接種				
		肝炎ウイルス (B・C型) 検診	特定 健診	後期高齢者 健診	定期		任意		
					DPT、 DT、MR	4種混合・ ポリオ	ヒブ	小児 肺炎球菌	子宮 頸がん
おくやま内科・外科クリニック	27 - 5522	●	●	●					●
勤医協当別診療所	23 - 3010	●	●	●	●	●	●		
近藤医院	23 - 2021	●	●	●	●	●	●	●	●
さわざき医院	25 - 2055	●	●	●	●	●	●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●	●	●	●
とうべつ整形外科	25 - 5040								●
とうべつ内科クリニック	22 - 1313	●	●	●					
北海道医療大学歯科内科クリニック	23 - 1604	●	●	●					●
堀江病院	22 - 3111	●	●	●					●

窓口はこちら ■福祉課：保健サービス係 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346) ■住民課：国保・後期高齢者医療係 (☎ 23 - 4044)

広告

広告

救急当番医（内科系）

日	月	火	水	木	金	土
					2/1 とうべつ内科	2 堀江
3 堀江	4 近藤	5 堀江	6 さわぎ	7 堀江	8 スウェーデン	9 勤医協
10 とうべつ内科	11 堀江	12 堀江	13 近藤	14 堀江	15 さわぎ	16 堀江
17 スウェーデン	18 勤医協	19 とうべつ内科	20 堀江	21 堀江	22 近藤	23 堀江
24 さわぎ	25 堀江	26 スウェーデン	27 勤医協	28 とうべつ内科	3/1 堀江	2 堀江
3 近藤	4 堀江	5 さわぎ	6 堀江	7 スウェーデン	8 勤医協	9 とうべつ内科
10 堀江	11 堀江	12 近藤	13 堀江	14 さわぎ	15 堀江	16 スウェーデン

- 月～金曜日 19時～21時
- 土曜日 14時～17時
- 日曜日・祝日 9時～12時、14時～17時

■ 江別市夜間急病センター（江別市錦町14-5）

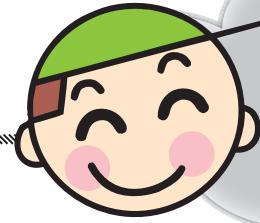
内科・小児科の急病の方の診療をします。
 受付時間：18時30分～翌朝6時30分（年中無休）
 電話 011-391-0022

■ 小児救急電話相談

症状に応じた助言を医師や看護師から受けられます。
 受付時間：19時～23時（年中無休）
 プッシュ回線 #8000
 ダイヤル回線 011-232-1599
 携帯

■ 北海道救急医療情報システム

休日・夜間当番医や診療科目、地域・夜間を指定して受診可能な医療機関を検索できます。
 フリーダイヤル 0120-20-8699
 携帯 011-221-8699
 FAX 案内サービス 011-272-8699
 URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>



いきいき
健康生活

春に向けて体力づくり！冬の運動不足解消のコツ

冬本番を迎え、雪道は歩きにくく、転倒することの怖さから外出の機会が減り運動不足になりがちです。雪解けの後、また元気で活動的に過ごせるように自宅での毎日の生活を効率的な運動に変える、3つのコツをお伝えします。

① こまめに体を動かそう

階段昇降やテレビを見ながらその場で足踏みなど5～10分以上続けてできる活動は有酸素運動となり、脂肪を燃焼させ生活習慣病の予防や改善に効果的です。普段より『こまめに体を動かす』ことを心がけましょう。雪かきも立派な有酸素運動になります。

② 筋肉を鍛えよう（筋肉トレーニング）

筋肉が増えると消費されるエネルギーも増え、太りにくい体を作ります。歯磨き・皿洗い・信号待ちの間にかかとの上げ下げをするなど、普段より『ちょっと体に力を込めて、ゆっくり』行うのがコツです。

③ 体をのばそう（ストレッチ）

全身の筋肉をゆっくりと伸ばすストレッチ運動は血液やリンパの流れを良くし、筋肉疲労・こり・むくみの解消やリラックス効果も期待できます。お風呂に入りながら、家事の合間に行うなど、普段より『ちょっと体を大きく動かす』ことがコツです。

筋肉トレーニングやストレッチの方法を知りたいという方は、下記までお問い合わせください。

▼詳細 福祉課保健サービス係
 (ゆとろ内・☎23-2346)

広 告



183 万円のお年玉

1 月 3 日 ふれあい倉庫

とうべつポイントカード会主催の「新春（現金）つかみどり」が開催され、2 日間でおおよそ 2,000 人がふれあい倉庫を訪れました。天気の良かった 2 日は、抽選まで 1 時間待ちの大盛況。特賞の金色の玉（2・5 千円札混合のつかみどり）が当たるよう願いを込めて、ガラガラと勢いよく抽選機をまわし、はずれが出ると、500 円のお買い物券などを受け取っていました。新春の 2 日間でつかみどりされた現金の総額は 183 万円。当選者にはうれしいお年玉となりました。



成人式もピースで

1 月 13 日 総合体育館

平成 25 年成人式が総合体育館で開催され、吹雪の中晴れ着姿やスーツに身を包んだ 165 名の新成人が参加しました。

式典では父母からの「20 歳になるわが子へ贈る言葉」を新成人が読み上げました。また、伊藤翔平さん（太美西）と棚村若奈さん（対雁）が代表して「成人の決意」を読み上げ、家族への感謝とこれからの決意を述べました。式典後には実行委員会主催のパーティーも開催され、新たな門出を祝いました。



こんなときこそ、助け合い

1 月 町内

自力で除雪が困難であったり、緊急性のある町内のひとり暮らし高齢者の方などを対象に、ボランティアによる除雪作業が行なわれています。

町社会福祉協議会をはじめとする町内の各団体や自衛隊員などが、対象世帯の屋根の雪庇を落としたり、高齢者ではなかなか作業ができない箇所を中心に汗を流していました。

昨年に引き続き、今年も大雪。こんなときこそ協力し合いながら、冬を乗り切っていきましょう。